

日本天文学会 1997 年秋季年会プログラム

場 所 宇都宮大学 (案内図参照)

〒 321 栃木県宇都宮市峰町 350

電 話 050-550-8752 (使用期間 1997 年 9 月 26 日 (金) ~ 10 月 2 日 (木))

日 程

時刻	9	11	12	13	15	16	17	18
月日	会場	分野			分野			
9月29日 (月)	A	太陽系 / 天力			教育 / 位置		ポ ス タ ー (前)	天文教育 フォーラム
	B	恒 星			恒 星			
	C	星形成			星形成			
	D	銀 河			銀 河			
	E	地上観			地上観			
9月30日 (火)	A	太 陽	ポ ス タ ー (前)	評 議 員 会	太 陽	ポ ス タ ー (後)	総 会	懇 親 会
	B	恒 星			恒 星			
	C	星形成			星形成 / 星間			
	D	銀 河			銀 河			
	E	情報 / 銀河団			銀河団			
10月1日 (水)	A	太 陽	ポ ス タ ー (後)	理 事 会	太 陽			
	B	飛翔観			飛翔観			
	C	星 間			星 間			
	D	銀河 / 銀河核			銀河核			
	E	宇宙論			宇宙論			

A 会場：共通教育 D 棟 1241 B 会場：共通教育 D 棟 1242 C 会場：共通教育 B 棟 1121

D 会場：共通教育 B 棟 1122 E 会場：共通教育 B 棟 1223

ポスター会場：大学会館 多目的ホール

講演数 合計 348 うち、口頭 (10 分) : 221, 口頭 (3 分) + ポスター : 127

参加費 : 3,000 円 (正会員 学生 2,000 円)

講演登録料 : 3,000 円 (1 講演を越えた講演数に対して)

予稿集頒布価格 : 2,000 円

※参加費・講演登録料は、会期中に受付にて忘れずにご納付下さい。

◎講演に関する注意

1. 口頭講演は 5 会場で行います。口頭 (10 分) 発表 (添字 a) は講演 10 分、質疑応答 5 分です。口頭 (3 分) 発表 (添字 b) の質疑応答は講演時間中にはありません。プログラムは 15 分を単位として行われます。口頭 (3 分) は 4 講演で 15 分を割り当て、座長の判断でまとめて質疑応答を行います。

※時間厳守：講演時間制限を超過した場合は、直ちに降壇していただきますので、講演者の皆様は制限時間を厳守できるよう特に万全の準備をお願いします。

2. ポスター発表 (添字 b) は会期の前半と後半で交代となります。自分の発表時間帯をプログラムで確認して下さい。前半の方は、初日 9 時から第 2 日目正午までが発表時間です。正午までに撤去して下さい。後半の方は第 2 日目正午から最終日午後 3 時まで発表できます。ポスターは縦 180 × 横 90cm まで掲示できます。ポスター会場の指定された場所に指定された期間掲示し、終了後は速やかに撤去して下さい。

3. 講演には OHP をご使用下さい。
4. 用意しますビデオは VHS 方式です。詳しくは当日会場にてご案内いたします。

◎会期中の行事

1. 天文教育フォーラム： 1日目 16:00～17:30 A会場
2. 評議員会 : 2日目 12:00～13:00 大学会館 トークルーム 1
3. 総 会 : 2日目 16:00～18:00 C会場
主な議題= 1996 年度収支計算書案の承認,
1998 年度事業計画案・収支予算案の承認
4. 懇 親 会 : 2日目 18:00～20:00 大学会館 生協食堂
5. 理 事 会 : 3日目 12:00～13:00 大学会館 トークルーム 1

◎天文教育フォーラム (天文教育普及研究会と共催)

日 時：1997 年 9 月 29 日 (月) 16:00～17:30
場 所：A会場

テーマ：『21世紀の公共天文台』

現在、全国的に数多くの公共天文台が運営されていますし、現在建設中のものや今後の建設計画などもいくつかあります。このような公共天文台を含めた社会教育施設に対する、期待される未来像を、社会教育関係者、学校教育関係者、研究者など、それぞれの立場から述べてもらい、21世紀の公共天文台のあり方について議論してみたいと思います。

話題提供

1. 「西はりま天文台の将来計画」 黒田武彦 (西はりま天文台)
2. 「教育関係者が期待する公共天文台」 鈴木文二 (埼玉県立三郷工業技術高校)
3. 「研究者が期待する公共天文台」 青木賢太郎 (国立天文台研究員)

実行委員 高橋典嗣 (明星大学)、鈴木文二 (埼玉県立三郷工業技術高校)
沢 武文 (愛知教育大学)、小杉 健郎 (国立天文台)

☆当フォーラムに関するご要望、ご意見などは上記の実行委員までお申し出ください。

◎日本天文学会公開講演会 [遙かかなたの銀河まで]

日 時：1997 年 9 月 28 日 (日) 14:00～16:30

場 所：宇都宮大学・大学会館 多目的ホール

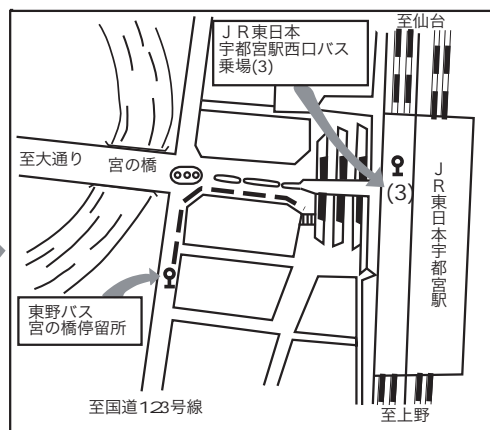
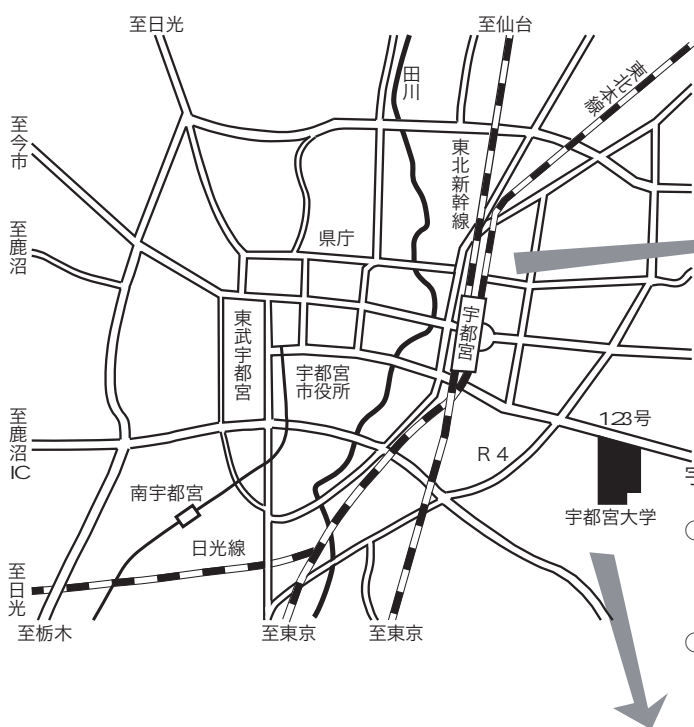
「宇宙はこうして始まった」 講演者 東京大学理学部教授 佐藤勝彦

「銀河モンスターにいどむ-『はるか』は何を見るか-」

講演者 国立天文台教授 井上 允

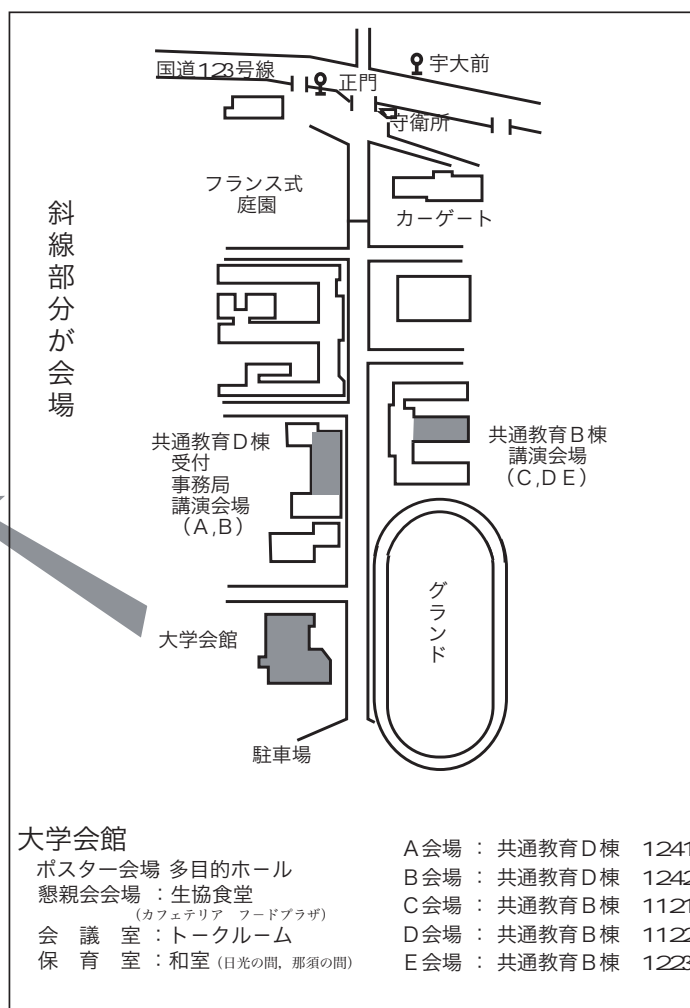
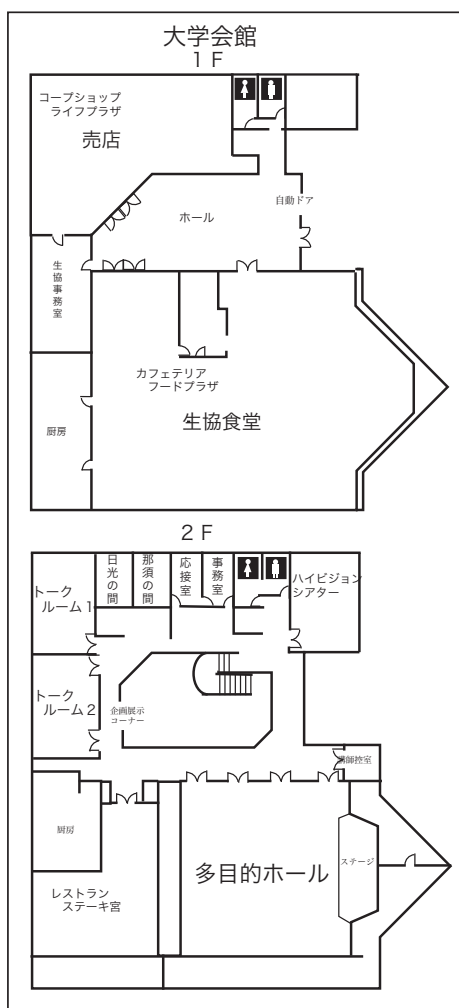
※入場無料、事前の参加申し込みは不要です。当日ご自由においで下さい。ただし、会場の都合で入場を制限する場合がございます。

秋季天文学会会場（宇都宮大学）のご案内



宇都宮大学への交通（JR宇都宮駅から 2.2km）

- JRバス（祖母井, 茂木行きなど）
JR宇都宮駅西口バス乗場(3)から乗車 10分
「宇大前」下車
- 東野バス（真岡, 益子, シンガー-日鋼行きなど）
JR宇都宮駅西口から徒歩2分の「宮の橋」停留所
で乗車 10分「宇大前」下車



大学会館
 ポスター会場 多目的ホール
 懇親会会場：生協食堂
 (カフェテリア フードプラザ)
 会議室：トークルーム
 保育室：和室 (日光の間, 那須の間)

A会場：共通教育D棟 1241
 B会場：共通教育D棟 1242
 C会場：共通教育B棟 1121
 D会場：共通教育B棟 1122
 E会場：共通教育B棟 1223